

# 職員インフルエンザワクチン接種率

免疫力の低下している患者さんと接する機会の多い職員のインフルエンザワクチンの接種は、感染予防に大変重要な因子となります。

## 定義・計算方法

接種率(%) = 接種対象者数 / 接種者数

※職員総数と接種対象者数の「差」は接種拒否(接種後の副作用発生、アレルギーなど)数です。

## 当院の数値

	2014年	2015年	2016年
職員数	509	578	646
接種対象者	435	511	559
接種者	425	504	559
接種率	98%	99%	100%

(四捨五入)

## コメント

接種対象者の98%と高い摂取率で推移していますが、100%の実施となるよう啓蒙活動を続けます。